

JCP神奈川県議会議員団NEWS No. 51

URL: <http://www.jcp-kanagawa.com/>〒231-8588 横浜市中区日本大通り県庁内 TEL:045-210-7882 FAX:045-210-8932 mail: jcp.kanakengidan@gmail.com

神奈川県議会 2018年 第3回定例会

本会議休憩中の党議員に対する侮辱発言に対し

黒岩知事に 撤回と謝罪を要求!

神奈川県知事 黒岩祐治 殿

2018年9月18日

日本共産党神奈川県議団

団長 井坂新哉

副団長 藤井克彦

「卑怯者」等の侮辱発言に抗議し、発言の撤回と謝罪を求める申し入れ

9月14日(金)の日本共産党県議団の藤井克彦議員の代表質問が終わり、会議が休憩に入った直後に、黒岩祐治県知事は議場において、藤井克彦議員に対して、「質問しろよ」「逃げるのか」「卑怯者」などと侮辱する発言を投げつけました。議員も傍聴者もまだ多くが議場に残っていた中でこのことでした。このことは翌日9月15日の神奈川新聞に報道されたところです。

「卑怯者」という言葉、これは決して許されない、藤井克彦議員に対する人格攻撃であり、個人の尊厳の否定です。これは、言葉の暴力であり、900万神奈川県民を代表する地位にある知事としての資質を問われる大問題です。

また「質問しろよ」との発言について、報道によれば知事が「答える機会を与えず、言いたいことだけ言って議論を断ち切るのは理解不能」と述べられたとのことですが、多くの議員が、質問の最後に、自らの見解(要望等)を述べて発言をしめくくっています。今回の藤井議員の発言もその一つであり、議会のルールに沿った発言です。質問は1回目のみとして、2回目は自らの見解を述べて質問をしめくくりにしたことをもって、「逃げるのか」などと罵倒されるいわれはありません。

再質問するかどうかは議員が決めることであり、その判断に介入するような発言は、質問権の侵害につながるものです。

知事と議会・議員は、対等の立場で、相互に牽制し合うことをつうじて、二代表制を構成するものとされています。議員に対し、県知事が人格を否定し、名誉を棄損し、質問権にまで介入することは断じて許されません。

ここに強く抗議し、直ちに「卑怯者」等の侮辱発言を撤回するとともに、謝罪することを求めるものです。

以上

9/15付

神奈川新聞記事

知事激高 「ひきょう者」 県議会 共産質疑に

14日の県議会本会議で、代表質問に立った共産党の藤井克彦氏の質疑を巡り、黒岩祐治知事が激高する一幕があった。質問後の休憩中だったが、傍聴者も詰めかけていた議場は一時騒然となった。

関係者によると、藤井氏は質問時間終盤の「要望」として、知事の看板政策「ヘルスケア・ニューフロンティア政策」を批判。知事は休憩に入った直後に自席で立ち上がって藤井氏を指さし、「質問しろよ」「逃げるのか」「ひきょう者」などと怒りをあらわにした。

などと報道されました。



9/18 知事に申し入れる井坂団長と藤井副団長